

湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和3年10月28日）

10月下旬になって急に気温が下がり、一気に冬の到来を感じます。今週から制服も冬服に完全移行となり校内の雰囲気も変わりました。山陰の晩秋から冬にかけては天候が不順でところによって急に雨が降ることがあります。先日も登校時に制服を濡らしてやってきた生徒がいました。天気予報をチェックするとともに急な天気の変化に備えて雨具を準備するようにしましょう。ちょっと先を予測して行動できる知恵を身につけてほしいと思います。

また、10月は第2回学校運営協議会や町教委後期計画訪問で授業を公開しました。感想や助言の中で、生徒が落ち着いて学習に取り組んでいる姿をほめられた反面、意見や問いかけに反応したり、クラス全体に向けて発表したりするときの声が小さく、元気がないように感じられたという指摘もありました。文化祭での合唱や発表はもちろん、日頃から、会場や教室の隅々の聞き手にまできちんと伝えきるという意識を持ちたいものです。これも相手を大切にすると態度だと思います。

校内文化祭に向けて

いよいよ今週末10月30日（土）、校内文化祭を開催します。現在、生徒も職員も練習や準備に一生懸命取り組んでいます。コロナ感染も落ち着いていて予定どおり開催できそうですが、油断なく感染防止にご協力くださいますようお願いいたします。

《文化祭テーマ》
「暁」～最高の笑顔をもう一度～

今年度はステージ発表を体育館メインアリーナで、作品展示を2Fバドミントン・卓球場で行います。ステージ発表の様子はパブリックビューイングとして武道場で同時上映します。作品展示では、教科や部活動等での作品の中、今年度全学年で取り組んだ美術の陶芸作品の展示をします。これは町の施設ふるさと陶芸館をお借りし、移動にも町のバスで送迎をさせていただいて実施できたものです。学校以外の関係機関に大変お世話になって貴重な体験ができています。展示会場ではそれぞれ工夫を凝らした作品をご覧ください。

運動部 秋の各種大会

10月後半には県民スポレク大会など運動部の県レベルの大会が開かれ、中部新人大会等を勝ち抜いて出場した部もたくさんありました。こうした新チームの県レベルでの大会は中体連主催ではなく各競技団体が開催するもので、県民スポレク大会として開催するものや時期をずらして競技団体独自に実施するもの、中部新人大会の上位が出場できるものや中部新人大会の結果にかかわらず参加できるものなど競技によって開催方法や内容も様々です。スポレク大会の入賞は右上のとおりです。

《スポレク大会入賞》
バスケットボール女子〈優勝〉
バレーボール〈3位〉
ソフトテニス女子団体〈3位〉
バドミントン
（湯梨浜学園と合同町内チーム）〈2位〉

もちろん勝負ですから出場したが惜しくも入賞にならなかったという部もあります。冬に向かうこれらの時期は部活動時間も短くなります。自分たちで工夫、協力して練習を充実させ、来年の大会で力を発揮してほしいと思います。

また10月14日には、県総体中部地区予選のうち最後の開催となった駅伝競走の部で、記録会の力走に続いて男子が3位、女子が優勝という見事な成績でした。夏休み前のチーム結成以来、全員で努力してきた成果です。一人一人がよく役割を果たしました。11月11日（木）に布勢の競技場で行われる県総体には男女揃って中部の代表として出場します。今週も文化祭準備と並行して練習を重ねています。県大会でもチーム全体で納得のいく走りができるよう期待しています。